

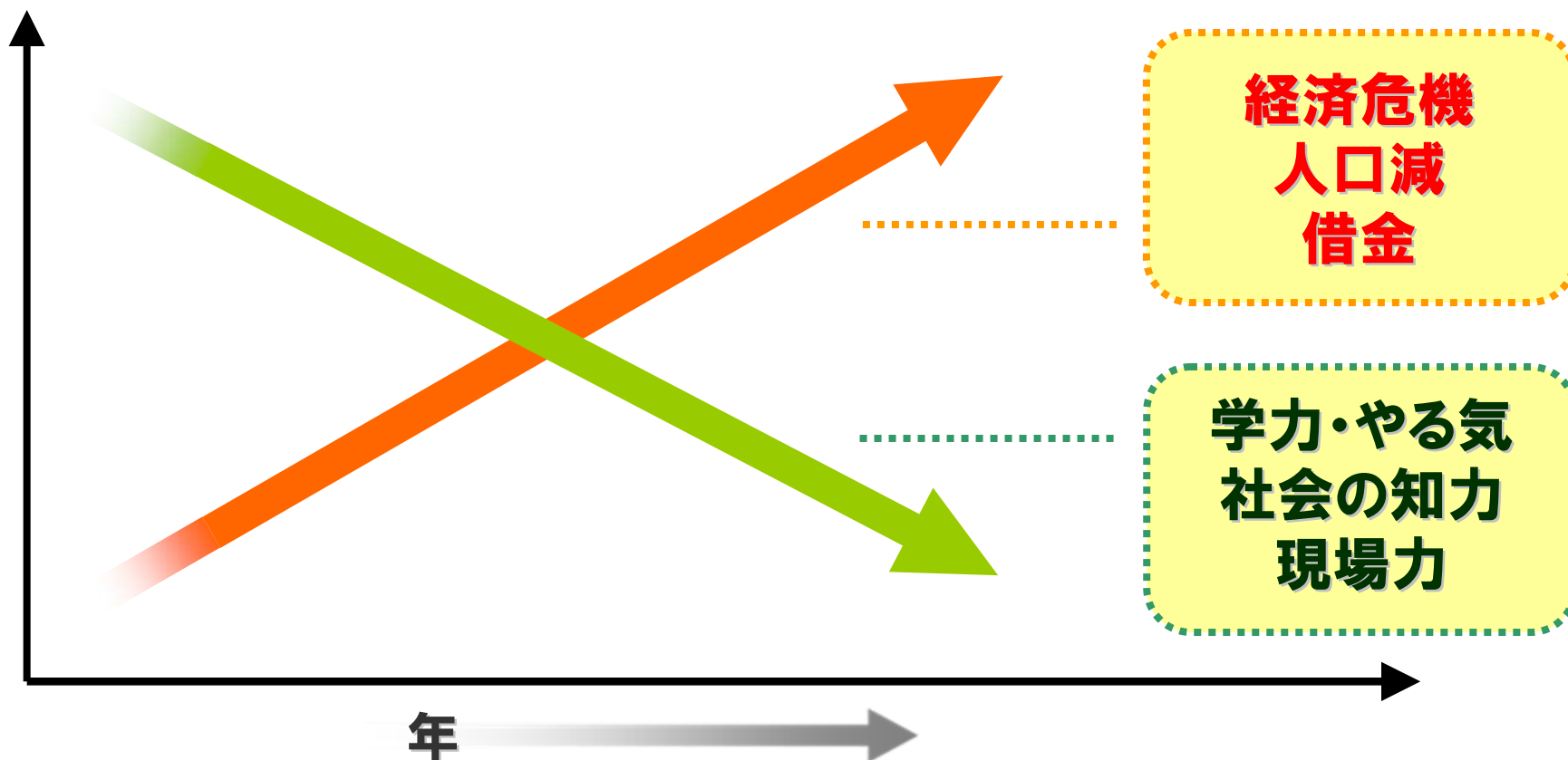
今、高等教育に何が必要か

2009年3月27日

実践的ソフトウェア教育コンソーシアム

会長 鶴保 征城

日本の状況（1）



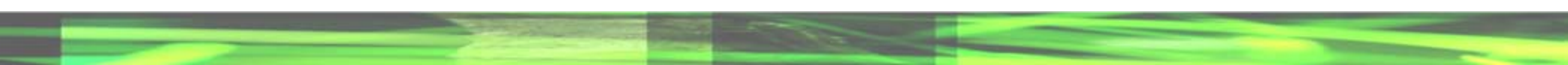
時代の転換がいよいよ差し迫ってきた！

日本の状況（2）

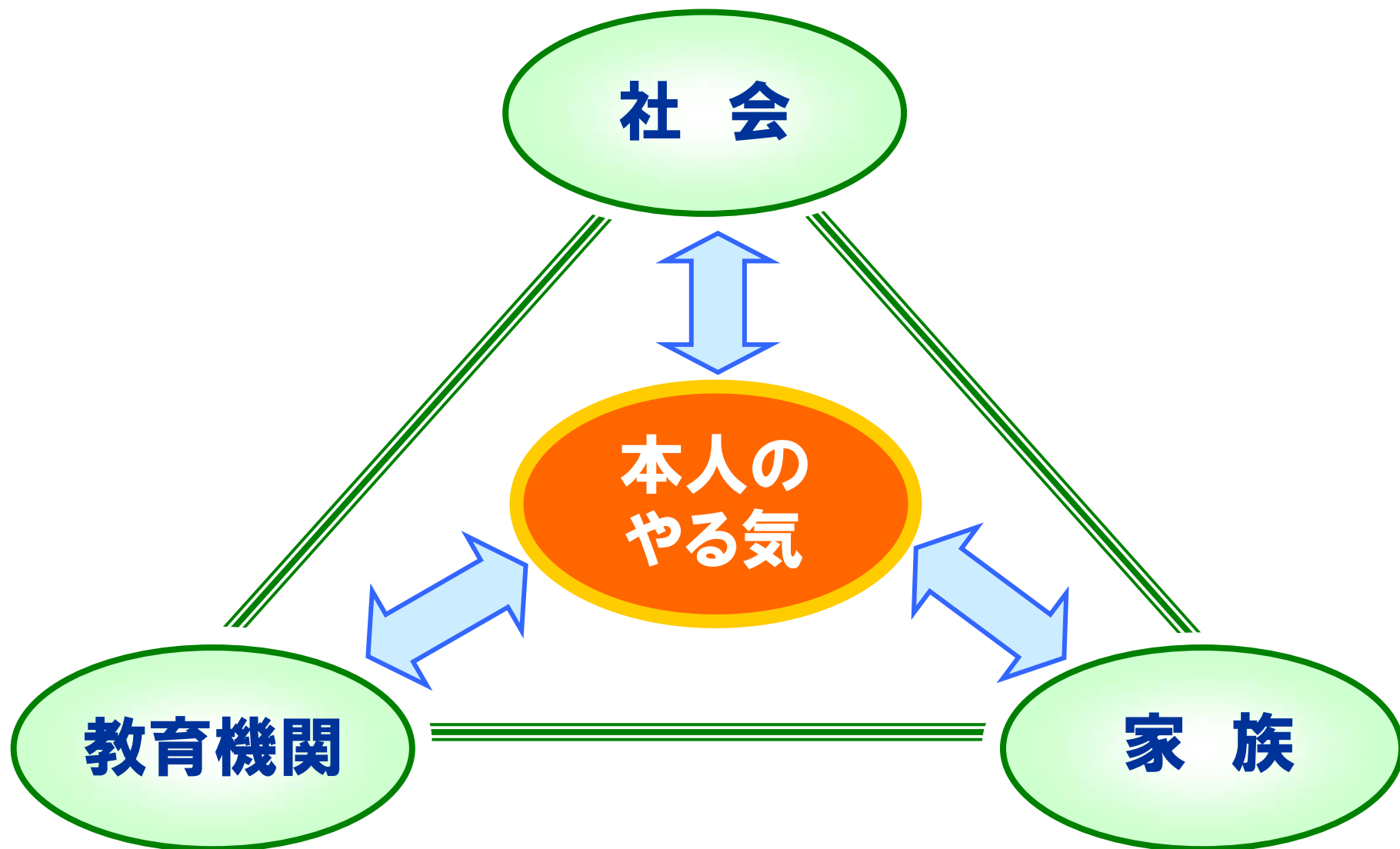
- 30歳の人……1989年に10歳
明るい話を聞いたことがない
(少し良くなったが、直ぐに今回の大不況)
 - 自分の身の周り3m以内のことしか考えない
PCよりケータイ、高校生のPC保有率……米の1/3
 - 車もマイホームもいらない、無理にかせぐ必要はない
海外旅行、海外勤務しない若者
 - スモールハピネス、パラダイス症候群の日本
-

必要な人材のイメージ

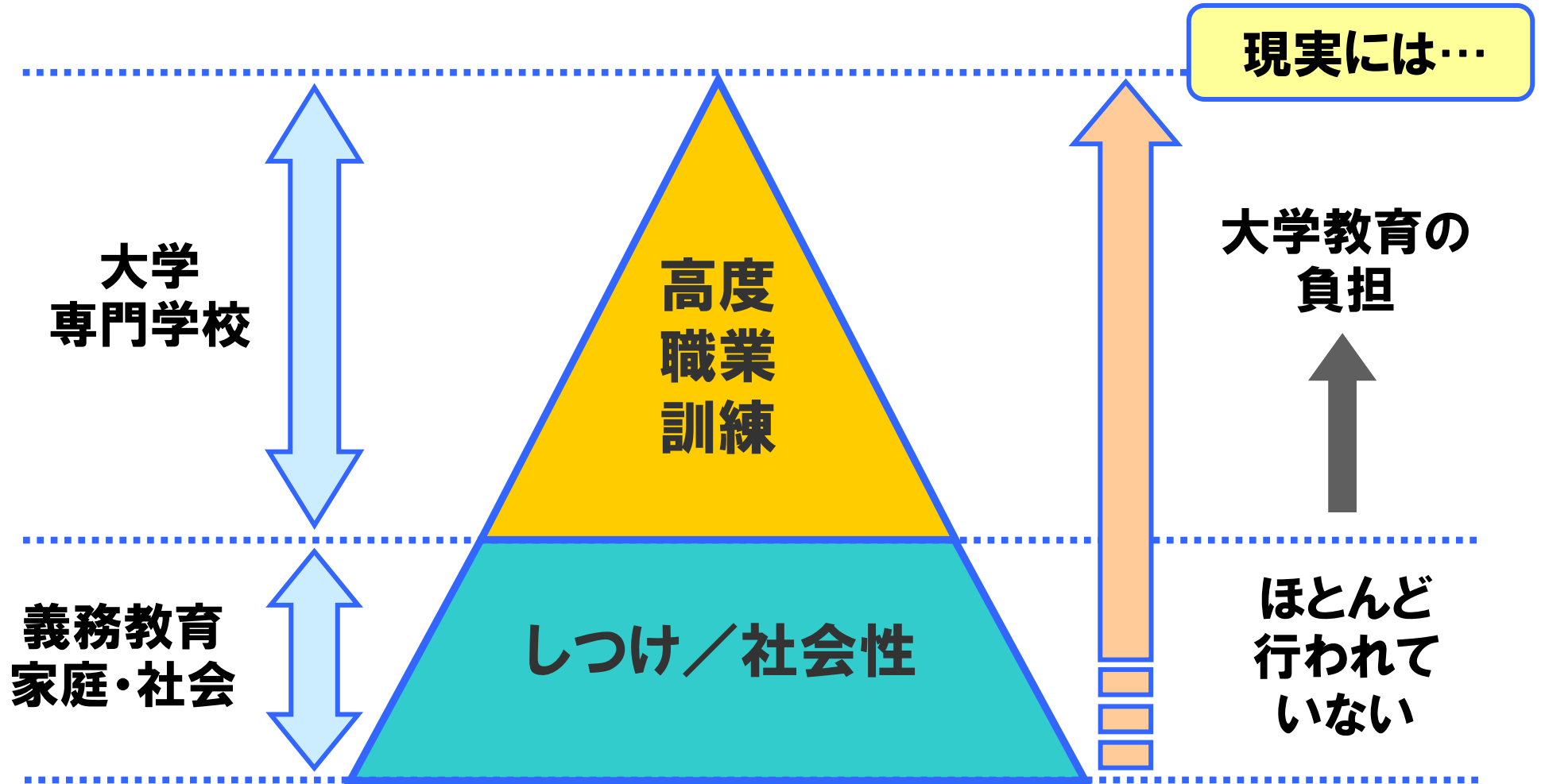
一口で言うと・・・

- 日本の閉塞状況を打破し、新しいもの・トレンドをどんどん取り入れ吸収する人材
 - インドや中国がどんなに追い上げてもメシを食っていける人材
-
- 

教育のイメージ（１）



教育のイメージ（１）



今、必要な実践的教育

- 日本の置かれた状況をよく理解させること
- 日本および個人が何をすればよいかを一人称で考えさせること